

## 基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	藤 貴 子 To Takako
職名	教授	E-mail	t-to@cb.kiu.ac.jp
		研究室ウェブサイト	

### ■ 学歴・取得学位

1997(平成9)年3月	西南学院大学文学部外国語学科英語専攻卒業
2003(平成15)年3月	西南学院大学大学院経済研究科修士課程修了 修士(経済学)
2006(平成18)年3月	九州大学大学院経済研究科博士後期課程 単位取得満期退学
2009(平成21)年2月	九州大学大学院経済研究科博士後期課程修了 博士(経済学)

### ■ 主な職歴

2006(平成18)年4月	九州大学大学院経済学研究院学術特定研究員(2007年3月まで)
2007(平成19)年4月	九州大学大学院経済学研究院専門研究員(2008年3月まで)
2008(平成20)年4月	保健医療経営大学保健医療経営学部専任講師(2012年3月まで)
2012(平成24)年4月	九州国際大学経済学部准教授(2017年3月まで)
2017(平成29)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部教授(現在に至る)

## 教育活動

### ■ 主な担当授業科目

- |                       |
|-----------------------|
| ○ 学 部：財政学、財政学入門、地方財政論 |
| ○ 大学院：                |

### ■ 教育上の特記事項

- |                           |
|---------------------------|
| ○ 教科書・教材：                 |
| ○ 教育活動：                   |
| ○ 免許・資格：税理士(登録番号第102070号) |

## 研 究 活 動

### ■ 研究分野

研究分野	財政、租税論
主な研究テーマ	所得税、個人住民税
キーワード	租税支出 (tax expenditure)

### ■ 主な著書・論文等

<p>著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 諸富徹編著『日本財政の現代史Ⅱ』（共著）有斐閣、執筆部分は第 3 章 pp.63-74 および pp.92-111、2014 年</li> <li>○ 宮本憲一・鶴田廣巳・諸富徹編著『現代租税の理論と思想』（共著）有斐閣、執筆部分は第 1 部第 5 章 pp.139-168、2014 年</li> <li>○ 諸富徹編著『グローバル化時代の税制改革—公平性と財源確保の相克』（共著）ミネルヴァ書房、執筆部分は第 3 部第 11 章 pp.275-298、2009 年</li> </ul>
<p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「日本における租税支出の測定と分析—個人所得税を素材として」（単著）九州大学大学院経済学府博士学位論文 pp.1-138、2009 年</li> <li>○ 「わが国における 90 年代以降の所得税改正とその影響」（単著）九州大学大学院経済学会『経済論究』第 129 号 pp.65-81、2007 年</li> </ul> <p>研究ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国民健康保険税についての一考察」（単著）保健医療経営大学『保健医療経営大学紀要』第 4 号 pp.49-57、2012 年</li> <li>○ 「グローバル化における情報交換と源泉徴収制度」（単著）保健医療経営大学『保健医療経営大学紀要』創刊号 pp.141-150、2009 年</li> </ul> <p>書評</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「佐藤滋・古市将人『租税抵抗の財政学—信頼と合意に基づく社会へ』岩波書店、2014 年」、pp.66-68『財政と公共政策』第 37 巻第 1 号（通巻第 57 号）2015 年 5 月、財政学研究会</li> </ul>
<p>学会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「市町村民税所得割の課税方式統一の影響に関する分析（宮崎雅人報告）」への討論者、日本財政学会第 74 回大会（於立教大学）</li> <li>○ 「バブル経済下の税制改革」（共同）日本財政学会第 71 回全国大会（於中京大学）</li> <li>○ 「カーター報告とその現代的意義」（単独）日本財政学会第 70 回全国大会（於慶応義塾大学）、2013 年</li> <li>○ 「1970 年代の公共事業の拡大（谷達彦報告）」、「『不公平税制』の源流—占領から独立にかけての所得税問題（村松怜報告）」、「なぜ仏独は土建国家に向かわなかったのか（島田崇治・小西杏奈報告）」各報告への討論者、日本財政学会第 69 回全国大会（於淡路夢舞台国際会議場）、2012 年</li> <li>○ 「日本の所得税における租税支出の測定と分析」（単独）日本財政学会第 66 回全国大会（於明治学院大学）、2009 年</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第 19 回大学会計人会サミット「日本の財政問題と財政学から見た地方分権」</li> </ul>

パネルディスカッション司会およびパネリスト（於西南学院大学）、2015年

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

年 月	特になし
-----	------

■ 主な所属学会

日本財政学会、日本地方財政学会、西日本財政学会、九州経済学会

■ 受賞等

2007(平成19)年10月	第16回租税資料館賞（論文の部）受賞
----------------	--------------------

■ 研究助成金による研究

特になし

社会における活動等

- 九州北部税理士会筑紫支部 租税教育委員（2011年4月～2016年3月）
- 下関市市税研究会アドバイザー（2013年10月～2014年3月）
- 九州国際大学地域連携センター市民講座『生活と税』講師（2016年2月）

大学運営活動等

- 国際センター委員（2019年4月～現在に至る）